

一般社団法人兵庫県高圧ガス保安協会長 様

兵庫県企画県民部災害対策局産業保安課長

高圧ガスの災害事故の防止について (依頼)

平素より、本県高圧ガス保安行政の推進に多大なご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

さて、本県の令和元年度における高圧ガス事故の発生状況につきましては、令和元年 12 月 31 日時点で 16 件 (下表参照) 発生しており、平成 30 年度の 10 件に比し、6 件増加しています。また、人的被害を伴う事故が 4 件 (重傷者 4 名) 発生しております。

現象別では、漏洩が 11 件と最も多く、全体の約 7 割を占めています。事故の原因としては、設備の経年劣化が 6 件、設備の管理不良が 6 件、誤操作が 4 件となっています。

このうち、爆発及び火災が各 2 件発生しています。爆発事故の原因は、部品交換時における安全対策の確認不十分等です。火災事故の原因は、調整器の過度な使用頻度に加え、分解清掃等のメンテナンスが不十分であったため、調整器内部でパーティクルが発生し、着火源になったもの等です。

また、破裂・破損事故の 1 件は、間違えて低圧力の圧力計が取り付けられたまま作業を開始し、圧力計が破裂したもので、誤操作によるものです。

これらの事故の級は、C1 級又は C2 級であります。今後、状況によっては重大事故が発生することが危惧されます。

つきましては、傘下会員に対し、①設備の経過年数や使用頻度に応じた適切な点検・検査の実施及び設備更新、②各種工程作業時及び非正常作業時の設備状況の確認並びに作業手順の遵守並びに安全対策の実施、③事故情報を活用した保安教育の実施及び充実 等の保安活動を積極的に展開し、事故の未然防止に努められるよう、ご指導をお願いいたします。

表：令和元年度高圧ガス事故件数 (令和元年 12 月 31 日現在)

		爆発	火災	噴出・漏洩	破裂・破損	その他	合計
製 造	冷凍	0	0	6	0	0	6
	コンテナ	0	0	1	0	0	1
	LP	0	0	0	0	0	0
	一般	0	1 (1)	4	1 (1)	0	6 (2)
消費事業所		2 (1)	1 (1)	0	0	0	3 (2)
		2 (1)	2 (2)	1 1	1 (1)	0	1 6 (4)

() 内は人的被害を伴う事故の件数